

私たちの窓は、いつもみなさまに開かれています



2024年
6月1日発行
No.528

June

6

特集

てんかん・機能神経センターで 取り扱う病気 P-1

- インフォメーション P-4
- 診療科・センター紹介 てんかん・機能神経センター P-5
- 診療を支えるスペシャリスト 磁気共鳴(MR)専門技術者 P-6



病院理念

私たちは利用してくださる方ひとりひとりのために最善を尽くすことに誇りをもつ



社会福祉法人 聖隷福祉事業団

総合病院 聖隷浜松病院

てんかん・機能神経センターで取り扱う病気

当センターは従来よりてんかんに加えて、さまざまな機能的神経疾患の診療を行ってきました。そこで2024年4月から名称をてんかんセンターから「てんかん・機能神経センター」に変更しました。

てんかん は脳の電気的な活動の異常によって引き起こされる病気（けいれん）で、痙攣や意識の減損・消失などを引き起こすことがあります。また、てんかんだけでなく、痛み、不随意運動（体が自分の意思に反して動いてしまう症状）、痙攣（手足が動かしにくかったり勝手に動いたりしてしまう症状）など、さまざまな症状はこの異常な電気活動が過剰なことが原因である場合があります。

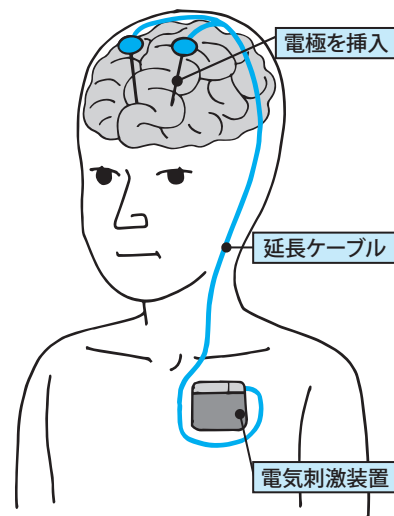
当センターでは治療が困難なてんかんの患者さんに対して、新たな治療法として脳深部刺激療法（以下DBS）を導入しています。この治療法は抗てんかん薬やてんかん外科手術で十分な効果が得られない、もしくはてんかん外科手術が対象でない場合に適用となります。DBSは脳の特定の部分に細い電極を挿入し、電気刺激を与え脳の過剰な電気信号をコントロールすることで、症状の改善を目指します。「脳深部」と聞くと非常に負担が大きい

治療を想像するかもしれませんが、実際には患者さんへの負担を最小限に抑えた治療方法です。

DBSの優れているところは、その適用範囲の広さにあります。てんかんだけでなく、体が勝手に動いてしまうジストニア、手の震え（振戦）、また体が動きにくくなる症状など、他の機能的神経疾患にも効果があります。

また最近では帯状疱疹後の痛み（神経性疼痛）など、さまざまな種類の痛みに対して脊髄刺激療法（以下SCS）を早期に導入することで、痛みの緩和が可能であるといわれています。SCSは小さな装置を体に埋め込み、脊髄に微弱な電気を流すことで痛みを和らげるという治療方法です。

脳深部刺激療法 (DBS)



痛み

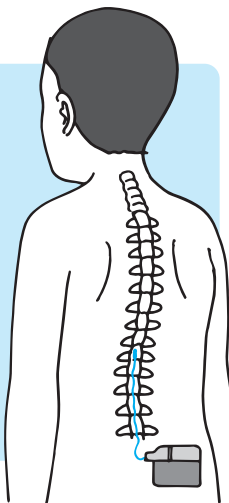
は複雑な要素が関係していますが帯状疱疹以外にも軽くぶつけた程度なのに火傷のような痛みが出るカウサルギーや、手足を事故などで失った場合、失った手足の部分が痛む幻肢痛^{げんしつう}などがあります。これらにもSCSは効果があります。

神経が過剰になる状態による「てんかん」「痛み」「手の震え」から、逆に痛みや脳の問題で動きが悪くなってしまうような病態に対し、子どもから大人まで幅広い診療が可能です。

脊髄刺激療法に有効な痛み

- 脳卒中後の疼痛
- パーキンソン病による腰の痛み
- 腰椎手術後の疼痛
- 複合性局所疼痛症候群 (CRPS)
- 帯状疱疹後の神経痛
- 末梢血管障害による痛み
(閉塞性動脈硬化症、バージャー病、レイノー病など)

脊髄刺激療法(SCS)▶



文責:てんかん・機能神経センター長 藤本 礼尚

さらに詳しい情報などを、YouTubeの「聖隷浜松病院チャンネル」で配信しています。ぜひ、ご覧ください。

YouTube 聖隷浜松

検索



インフォメーション

参加・体験型
イベント情報

参加無料・申込不要

お子さま連れも
大歓迎!

知って実践がん予防!

「飲酒・喫煙・運動・食事」
各ブースをまわって“がん予防”のための
生活習慣改善などを楽しく学ぼう!

※健康診断など各種相談も行えます



医師・看護師・理学療法士・管理栄養士など、
さまざまな医療スタッフが皆さんをお待ちしています。

▶ 日 時 **6月29日(土) 10:00~12:30** (受付は12:00まで)
時間内はいつでも入退場できます。

▶ 場 所 **エストリアル(浜松駅近くの結婚式場)**

※詳しくは、病院ホームページをご覧ください。→

▶ 問い合わせ ... **がん診療支援センター**

TEL **053-474-2614** (平日9:00~17:00)



心臓リハビリテーション外来

体成分分析装置(InBody970)を導入

心臓リハビリテーション外来では、体成分分析装置(InBody970)を新たに導入しました。体成分分析装置は、体中の水分量や骨格筋量を測定し、自身の体組成の現状を知ることができます。また食事・服薬を含む生活指導や運動療法の効果を振り返ることも可能です。



今月のことば 色:あじさい

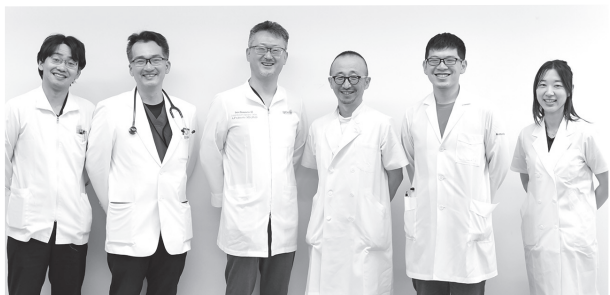
雨にひかるアジサイの葉
お互い焦らず、ゆっくり頑張ろう
角出せ、やり出せ、頭出せ!



てんかん・ 機能神経センター

てんかん・機能神経センターの役割

当センターは特に難治性のてんかん、痛み、不随意運動に対し、治療法として脳深部刺激療法(DBS)や脊髄刺激療法(SCS)をはじめとする先進的な治療法を用いて、患者さん一人一人の症状に合わせた最適な治療を提供しています。対象は小児から成人まで幅広く、小児神経科、神経内科、脳神経外科とチームで診療にあたり、患者さんやご家族が不安を感じないよう、治療内容をわかりやすく説明し、一緒に治療方針を決めていくことを心掛けています。私たちが目指すのは、患者さんがより良い生活を送るためのサポートをすることです。さまざまな神経疾患に対する包括的なアプローチを通じて、患者さんの健康と幸福に貢献していきます。



文責：てんかん・機能神経センター長 藤本 礼尚(写真左から3番目)



磁気共鳴(MR) 専門技術者

MRIのスペシャリスト



MRI (Magnetic Resonance Imaging: 磁気共鳴画像) 検査とは、放射線を使わずに、強力な磁石と電波によって体内に存在する水分を画像化する検査です。

MRI検査は撮影方法が数多く存在し、現在も新しい撮影方法が考案され続けているため、撮影方法を熟知した診療放射線技師が不可欠です。

当院には、通常のMRI撮影に加えて、常に最新の技術を導入し、安全に検査を受けていただけるよう、より深い知識を持つ診療放射線技師である磁気共鳴(MR)専門技術者が5名在籍しています。MRI検査は脳および全身のさまざまな病気の診断に非常に有用です。今後も放射線科医師と連携し、患者さんに安全で有益な検査を提供できるよう、知識と技術の向上に努めてまいります。



文責：放射線部 藤井 亮輔(写真中央)



聖隷浜松病院からのお知らせ

初診の方へ

紹介状をお持ちください

紹介状及び予約が必要な診療科(紹介予約制)がありますので、事前にご確認ください。なお、当院を受診される際に、他の医療機関からの紹介状をお持ちでない場合は、初診に係る選定療養費として7,700円(税込)を別途負担いただいています。原則としてかかりつけ医からご予約をお取りいただくようお願いいたします。患者さんから予約する場合は診療科・担当医をご確認のうえ、下記までご連絡ください。

▶ 地域医療連絡室(JUNC) ☎053-474-8801

(月～金曜 9:00～17:00、土曜 9:00～12:00/祝日を除く)

再診の方へ

予約変更のご案内

予約変更は、適切な診療提供に支障をきたすおそれがあります。やむを得ず予約変更を希望する場合のみ、下記までご連絡ください。

- お手元に診察券・予約券等をご準備ください。
- 時間帯によってはお電話がつながりにくい場合があります。
- 変更の際は医師等に確認が必要なため、お時間や日数がかかります。

▶ 外来受付センター ☎053-474-0100 (月～金曜 9:00～16:45)

産科の受診をお考えの方へ

妊娠検査薬等で妊娠が確認できれば、紹介状は不要です。受診希望日の7日～10日位前までに、下記までご連絡ください。

▶ 産科外来(直通) ☎053-474-3067

(月～金曜 14:00～16:45/祝日を除く)

面会の方へ

現在、面会に制限があります。詳しくはホームページをご確認ください。

面会時間…月～金曜 14:00～20:00、土曜・日曜・祝日 10:00～20:00

- 院内感染予防の目的で、以下の症状がある方には、面会を遠慮いただいています。
発熱/咳・痰/原因不明の発疹/嘔吐・下痢

ご来院の方へ

駐車場の収容台数に限りがあり、大変混み合いますのでなるべく公共交通機関(電車・バス)をご利用ください。

医師との面談時間について(ご協力のお願い)

原則、平日(月～金曜)8:30～17:00です。

- 緊急の場合は、この限りではありません。
- 医師の都合(外来診療や手術の延長等)により面談が上記時間外になる場合もありますが、ご了承ください。
- やむを得ない事情がある場合は、ご相談ください。



ジョイント・コミッション・インターナショナル認証
日本医療機能評価機構認定
地域医療支援病院



日本医療機能評価機構



社会福祉法人 聖隷福祉事業団

総合病院 聖隷浜松病院

〒430-8558 浜松市中央区住吉2-12-12 ☎053-474-2222

発行責任者 院長 岡 俊明

ホームページ

<https://www.seirei.or.jp/hamamatsu/>

聖隷浜松病院

検索